

## 令和5年度事業報告

### 【1】事業実施総括

ロシアのウクライナ侵攻やイスラエル・ガザ戦争は未だに収束の道筋は見えず、また、アメリカの政策の方向など、世界経済は正に先の見えない状況にあります。

国内では、物価上昇が続き、円の為替相場や国内企業の株価の変動の影響もあり、世界経済と同様に国内経済も不透明さが続いている状況です。一方で、今夏の酷暑や巨大台風の襲来・異常な進路などによる被害拡大などの異常気象を背景に、脱炭素、カーボンニュートラル実現への取組みが加速する傾向にあります

こうした中、森林・林業では、国・県が中心となって生物多様性の保全や二酸化炭素の吸収量拡大等の環境保全の視点を基本に据えつつ、新しい森林管理の仕組み構築と森林管理・木材生産の低コスト化が推進されています。

(公社)静岡県林業会議所では、こうした森林・林業を取り巻く環境変化への対応を視点に、公益目的事業や共益事業を着実に展開してまいりました。

公益目的事業では、森林・林業情報誌「F&F」を毎月1回発行するとともに、リニューアルしたホームページを活用して一般市民に向けた情報発信を進めました。講演会等の開催では、「森林業で静岡の山主をモリアゲる！」をテーマに長野麻子氏による講演会を開催するとともに、森林管理の新しい財源として期待される「森林由来の J-クレジット創出」に関する研修会も開催しました。交流促進事業としては、子供たちの豊かな成長を促す森林環境教育を行う「ジュニア・フォレスターズ・スクール」、ツリークライミング®体験会の開催、緑の少年団交流集会の開催支援、森林 ESD 出前授業支援などの取組みを行いました。

共益事業では、静岡県の関係部局の幹部職員と森林・林業の現状・課題等について意見交換会を実施し認識の共有化を図りました。県に対する施策要望については林業関係6団体と連携し毎年継続して実施し、また、国に対しては新たな施策展開など、必要に応じ要請活動を行ってまいります。

終わりに、本会会員の皆様には会費納入について御礼を申し上げます。また、本会の運営にご指導等をいただきました国、県、市町並びに静岡県森林組合連合会、各森林組合及び林業関係団体の皆様に深く御礼申し上げますとともに、引き続きご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 【2】定期提出書類及び会議開催報告等

### I 定期提出書類の提出等（公益法人information）

- ・令和4年度事業報告等に係る書類を提出：令和5年12月19日
- ・令和6年度事業計画等に係る書類を提出：令和6年9月25日

### II 役員数及び社員数（令和6年9月30日現在）

社員数		役員	
正会員	賛助会員	理事	監事
157人	213人	15人	3人

### III 会議

#### （1）通常総会・定時総会

##### 第54回通常総会

開催日 令和5年11月28日

場 所 静岡市葵区「札の辻ホール」

出席者 総正会員157名

本人出席24名、委任状87名、書面評決5名

計116名

議 案

- 1) 令和4年度事業報告、収支決算承認について
  - 2) 令和5年度余裕金及び積立金預入先承認について
- 報告事項：令和6年度事業計画及び収支予算報告について

#### （2）理事会（役員会）

##### 第一回

開催日 令和5年11月8日

場 所 静岡市葵区「静岡市産学交流センター ペガサート」

議 案

- 1) 第54回定時総会の開催について
- 2) 第54回定時総会の提出議案承認について

##### 第二回

開催日 令和6年5月23日

場 所 静岡市葵区「静岡県教育会館」

議 題

- 1) 林業会議所のあり方
- 2) 会費・会員に関する規程の見直し
- 3) 退会時の寄託金返還に関する取扱い方針
- 4) 令和7年度施策・国要望事項

### 第三回

みなし決議 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第96条の規定及び定款第34条第2項の規定に基づく提案

提 案 提案者：代表理事会頭 大富部 喜彦 令和6年8月29日

理事会の決議があったものとみなされる日 令和6年9月10日

#### 議 題

- 1) 令和6年度事業計画・予算書（案）について
- 2) 林業会議所のあり方について
- 3) 会員・会費について
- 4) 第55回定時総会開催について

### (3) 監査

開催日 令和5年10月26日

場 所 静岡県庁西館 本会事務所

出席者 監事3名、事務局2名

令和4年度事業報告、貸借対照表、正味財産増減計算書など決算関係書類の監査

### Ⅳ 関係行事・会議

年月日	会議・行事	場所
R5.11.20	静岡県指導林家認定委員会	静岡市
R6. 1.23	静岡県指導林家認定式	静岡市
R6. 1.25	J-クレジット研修会	静岡市
R6. 4.15	令和5年度 第1回正副会頭会議	静岡市
R6. 5.20	日本林業経営者協会総会・理事会	東京都
R6. 5.23	県幹部職員との意見交換会	静岡市
R6. 5.24	静岡県さくらの会監査	静岡市
R6. 5.24	(公社)静岡県山林協会理事会	静岡市
R6. 6.14	静岡県さくらの会総会	静岡市
R6. 7. 3	緑の基金贈呈式	静岡事業所
R6. 8.23	日本林業技士会静岡県支部総会	静岡市
R6. 8.26	(公社)静岡県山林協会総会	静岡市
R6. 9.12	静岡県森林組合連合会第74回通常総会	静岡市
R6. 9.19	日本林業経営者協会理事会	大阪府

### 【3】事業等実施報告

#### I 公益目的事業実施報告

##### (1) 森林・林業、山村の啓発

##### 林業情報誌『F & F』の発行

昭和46年から発行し続け、令和5年度末（令和6年9月1日号）で1175号になった。購読者の皆様に森林・林業に関する最新の情報が届くよう、「想う」や「森林・林業研究センターだより」、「県森連共販 木材市況」、「乾しいたけ市況」などを毎月掲載した。また、森林・林業のPRや普及・啓発に関するイベント、講習会、講演会の開催などについても積極的に記事に取り上げるとともに、「“もりのいろ” 静岡県森連通信」欄では、森林組合系統の取組み等に関する様々な情報の発信に努めた。

令和5年度に発行したF & Fの主な内容は以下のとおり。

No.	発行年月日 ( )内は発行号数	主な記事タイトル等
1	令和5年 (第1164号) 10月 1日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第29回静岡県伐木造材技術競技会</li> <li>＊県知事賞は（有）天竜フォレスターの永井孝柗氏</li> <li>・静岡県森林・林業技術発表会</li> <li>＊治山・林道部門で6件、森林・林業部門で5件の発表</li> </ul>
2	令和5年 (第1165号) 11月 1日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第30回ジュニア・フォレスターズ・スクール」ふもとっばらで開催</li> <li>・「街中ツリークライミング」始まる。</li> <li>＊第1回を富士市、第2回は浜松市、第3回は静岡市</li> </ul>
3	令和5年 (第1166号) 12月 1日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校の授業で「森プロ」が活躍！</li> <li>＊林業のプロが教室に訪ねてくる。</li> <li>・令和5年静岡県農林水産業功労者表彰</li> <li>＊森林組合関係から佐々木洋司氏と平野均氏が受賞</li> </ul>
4	令和6年 (第1167号) 1月 1日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・（公社）静岡県林業会議所 第54回定時総会が開催される</li> <li>＊総会後は長野麻子氏を講師に迎え、「森林業で静岡の山主をモリアゲる！」をテーマに講演会を開催</li> <li>・「J-クレジット創出」の交流会（静岡県）、同「研修会（林業会議所）」の開催案内</li> </ul>
5	令和6年 (第1168号) 2月 1日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「緑の少年団交流集会 in 静岡県森林公園」開催される</li> <li>＊ツリークライミング&amp;ヒノキの箸づくり</li> <li>・令和6年春のスギ花粉予報</li> <li>＊発生量は平年並み、昨年の4～5割程度の見込み</li> </ul>
6	令和6年 (第1169号) 3月 1日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・森林J-クレジット研修会開催される</li> <li>＊制度の一層の理解促進が進む。</li> <li>・青年林業士認定式</li> <li>＊浜松市の岩本和馬が青年林業士に認定される</li> </ul>

No.	発行年月日 ( )内は発行号数	主な記事タイトル等
7	令和6年 (第1170号) 4月 1日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度の静岡県の森林・林業関係予算は総額 136 億円で決定</li> <li>・森林由来のJ-クレジット活用に向けた交流会 *県内外から 250 人を超える参加者、活発な情報交換</li> </ul>
8	令和6年 (第1171号) 5月 1日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・春の優しい日差しを浴び、ツリークライミング in 駿府城公園、(公社) 国土緑化推進機構の助成をうけて実施</li> </ul>
9	令和6年 (第1172号) 6月 1日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大人気「J-クレジット助成制度」 *申請受付から1週間で助成枠完了」</li> <li>・「オーストリア林業を学ぶ」(講演会開催) *静岡県林業研究グループ連絡協議会主催</li> </ul>
10	令和6年 (第1173号) 7月 1日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・静岡県の重点施策を軸に議論 *森林・林業関係部局幹部職員との意見交換会を開催</li> <li>・静岡悠久の森で「J-クレジット プロジェクト登録」 *県環境ふれあい課が県有林で取り組み</li> </ul>
11	令和6年 (第1174号) 8月 1日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・被災した林道・作業道の復旧が最重要課題 *静岡県森林・林業関係部局幹部職員と静岡県林業会議所との意見交換会を開催</li> <li>・「子供たちによる里山整備」の採択決定 *7月1日、(公社) 国土緑化推進機構による採択決定</li> </ul>
12	令和6年 (第1175号) 9月 1日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ツキノワグマの出没への対応 *県自然保護課が推定生息数や行動範囲などを調査</li> <li>・夏休み特別企画「木っておもしろい展」が人気 *県森林・林業研究センターが開催</li> </ul>

#### ホームページ・SNSによる情報発信

林業に関する理解促進を図るため、「会員の取り組み」サイトにおいて、3名の会員を紹介するとともに、SNSを活用し日頃の活動や山村の魅力・出来事などについて画像を交えて分かり易く発信した。

#### 緑の基金再造林支援

森林整備費用の高騰により伐採後の再造林や保育が困難な状況が続いている。このため、静岡県森林組合連合会では、民間企業等からの協力金を基金として伐採後の再造林に10万円/haを支援する「ふじのくに美しい森林づくり 緑の基金再造林支援事業」を実施しており、当会議所ではこの支援事業に協働して取り組むとともに再造林に対する森林所有者等の意識向上に取り組んだ。

支援件数 18件

支援面積 27.37ha

## (2) 講演会等

### 第一回

開催日 令和5年11月28日（第54回定時総会終了後）  
開催場所 静岡市葵区「札の辻ホール」  
参加者数 65名  
講師 長野麻子（株式会社モリアゲ代表）  
演題 「森林業で静岡の山主をモリアゲる！」

### 第二回

開催日 令和5年12月9日  
開催場所 浜松市天竜区「鈴木山林・百合若神社」  
参加者数 4名  
講師 山田真弓（MORI・IKU）  
鈴木将之（天竜林業研究会）  
演題 「森林環境教育プログラム LEAF 体験会」

### 第三回

開催日 令和6年1月25日  
開催場所 静岡市葵区「静岡市産学交流センター」  
参加者数 25名  
講師 静岡県森林計画課 加藤主幹、吉永主査  
演題 「森林J-クレジット研修会」

## (3) 交流促進事業

### 第31回ジュニア・フォレストーズ・スクール in 浜北

子供たちの森・林業への理解促進と木材と触れ合う機会の提供とともに、自然との共生の意識醸成を図るため間伐と木工工作体験会を開催した。

開催日 令和6年9月21日  
開催場所 浜松市浜名区「静岡県森林・林業研究センター」  
参加者数 親子 9名

### 森林と木が大好きになるプロジェクト

都市部の子供たちの森と林業への理解を深めるため、街中の公園でツリークライミング®体験を実施した。指導は林業家が行った。

- ① 開催日 令和5年10月8日  
開催場所 富士市「富士市中央公園」  
参加者数 20名
- ② 開催日 令和6年4月13日  
開催場所 静岡市葵区「駿府城公園」  
参加者数 20名

- ③ 開催日 令和6年5月18日  
開催場所 浜松市浜名区「静岡県森林・林業研究センター」  
参加者数 10名

#### 緑の少年団交流集会事業

(公財)静岡県グリーンバンクは、豊かな自然環境の中で緑の少年団の交流や自然と森林の大切さ、共生を学ぶ機会を提供する「緑の少年団交流集会」を実施しており、当会議所では西部地域で開催する第2回緑の少年団交流集会開催に(公財)静岡県グリーンバンクと協働して取り組んだ。

- 開催日 令和5年12月10日  
開催場所 浜松市浜北区 静岡県立森林公園「森の家」  
参加者数 4団体 22名  
実施内容 ツリークライミング®体験、ヒノキの箸づくり

#### 森林ESD出前授業支援

(公財)静岡県グリーンバンクは、子どもたちの森林・林業への関心を高め、時代を担う人材を育成するため、林業で働いている技術者等を小学校に派遣する「森林ESD出前授業」を実施しており、当会議所では技術者派遣等の調整を担い(公財)静岡県グリーンバンクと協働して取り組んだ。

- 実施市町 静岡市、富士宮市、島田市、掛川市、袋井市  
実施小学校数 15校(26学級)  
参加した「森のプロフェッショナル」 22名

## Ⅱ 収益事業実施報告

### (1) 事務所賃貸事業

他団体への賃貸事業(本会事務所一部を貸す)を実施した。

## Ⅲ 共益事業実施報告

### (1) 情報の収集及び提供

森林・林業に関する新たな動きや新技術、相続税等にかかる税制改正、講演会・研修会の開催などに関する情報収集を行い、情報誌F&F等を通して情報提供を行った。

### (2) 林業税制等に関する相談

相続税や林業税制対策等に関する疑問や問題点等の解決に向け、本会の望月彦男顧問税理士事務所を相談窓口として位置づけ対応した。

### (3) 森林・林業施策等への要望・要請

自民党県連・自民改革会議『農林水産対策連絡協議会』に対し、森林関係団体とともに令和6年度予算について要望した。

開催日 令和5年11月6日

場 所 静岡市葵区「静岡県総合研修所 もくせい会館」

参加団体 静岡県森林組合連合会、静岡県木材協同組合連合会、(公社)静岡県山林協会、  
静岡県山林種苗協同組合連合会、(公社)静岡県林業会議所

#### (4) 静岡県林業関係部局との意見交換会の実施

静岡県の森林・林業関係部局の幹部職員と林業会議所会員との間で静岡県の森林・林業施策について意見交換会を実施した。

開催日 令和6年5月23日

場 所 静岡市葵区「静岡県教育会館」

参加者 林業会議所16名 経済産業部8名、くらし環境部3名